

岩 沼 市 様

# 保守点検報告書

ディーゼル機関[自家発電設備]

令和4年度

業 務 名 : ハナトピア岩沼 自家用発電設備点検整備業務

点検内容 : 消防法に基づく機器点検

令和 5 年 3 月 27 日



承認	照査	作成
		

# 〔 点 検 整 備 実 施 記 録 表 〕



件 名	ハナトピア岩沼		
設 置 場 所	岩沼市三色吉字雷神7-1		
パッケージ型式	YAP20E-1	パッケージ番号	YJ1615E-1
機 関 形 式	3TN82L-RGH	発電機メーカー	(株)東京電機/HS-ZK
機 関 番 号	24853	発 電 機 容 量	20 kVA
出力/回転数	23.15 kW / 3000 min <sup>-1</sup>	発電機電圧/電流	200V(3φ・3W) / 57.7A / 50Hz
使 用 燃 料	JIS2号軽油	発 電 機 番 号	J1615G1
累計運転時間	27.3 Hr	発 電 機 製 造 年 月	1997 年 02 月

## 点 検 結 果 概 要

今回の点検結果による総合所見は、以下の通りです。

<p>消防法に基づく機器点検実施の結果、漏れ等無く作動しております。</p>
<p>又、下記不具合事項がありますので御報告致します。</p>
<p>※点検内容等の詳細につきましては、添付点検表及び記録表を御参照願います。</p>
<p>&lt;不具合事項&gt;</p>
<p>1) 吸気フィルターが劣化により破損しておりますので、交換が必要です。</p>
<p>2) 蓄電池が交換時期(2021年9月)を経過しておりますので、交換が必要です。</p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p> </p>
<p style="text-align: right;">令和 5年 3月27日</p>

## 部品交換時期

- ・ 本装置は、多数の部品で構成されていますが、長期間設備を維持していく為には、定期的に点検を実施すると共に部品の取り替えが必要です。  
下記に、主な推奨交換年数を示しましたので、部品交換を計画されます様をお願い致します。
- ・ 交換時期経過部品につきましては、[赤文字]にて記載致します。

部 品 名 称	メーカ-推 奨 交 換 年 数	交 換 実 施 年 月	交 換 時 期
潤 滑 油	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
冷 却 水	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
潤 滑 油 エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
燃 料 エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
油水分離器エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
自家発始動用蓄電池 (HS)	5 ~ 7年	2014年 9月製造	2019年 9~ 2021年 9月
蓄 電 池 触 媒 栓	5 年 毎	2020年 7月製造	2025年 7月

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名）						
名称	ハナトピア岩沼			防火管理者		
所在	岩沼市三色吉雷神7-1			立会者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和5年3月27日～令和5年3月27日		
点検者	氏名		点検者所属会社	社名	TEL	
				住所		
点検設備名	原動機	製造者名	ヤンマーディーゼル㈱	発電機	製造者名	㈱東京電機
		型式等	3TN82L-RGH		型式等	HS-ZK
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
設置状況	周囲の状況			○		
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水の浸透			○		
	換気		自然・機械	○		
	照明		蛍光灯 16W×2	○		
	標識		発電設備	○		
表示		普通形	○			
自家発電装置	原動機・発電機		ディーゼル機関・20kVA	○		
	冷却装置	ラジエータ、配管等	ラジエーター式	○		
		冷却ファン		○		
	潤滑油類		検油棒にて満油	○		
	その他の付属機器類		冷却水ヒーター・充電装置 243.6Ω	○		
始動装置	※始動用蓄電池設備		添付書類参照	×	蓄電池交換時期	
	始動用空気圧縮設備	外形		/		
		空気だめ	MPa L	/		
		潤滑油類		/		
始動用燃料			/			

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6. 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

制 御 装 置	周 囲 の 状 況	搭 載	○		
	発 電 機 盤		○		
	自 動 始 動 盤	P30-130	○		
	補 機 盤		/		
	電 源 表 示 灯		○		
	表 示 灯		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	開閉器×2・遮断器×1	○		
	ヒ ュ ー ズ 類	3A・5A	○		
	継 電 器		○		
保 護 装 置	添付書類参照	○			
計 器 類		○			
燃料容器等	外 形	搭 載	○		
	燃 料 貯 蔵 量	種類 軽油 18/20 L	○		
冷 却 水 タ ン ク	外 形		/		
	水 量		/		
排 気 筒	周 囲 の 状 況	屋外放出	○		
	外 形		○		
	貫 通 部		○		
配 管			○		
結 線 接 続			○		
接 地		D 種	○		
始 動 性 能		9.6 秒	○		
運 転 性 能	運 転 状 況	無負荷にて10分	○		
	換 気	最終室温 12.0℃	○		
停 止 性 能	手 動 停 止	停止指令解除まで 30.3 秒	○		
	自 動 停 止		/		
耐 震 措 置		防振ゴム・ストッパー付	○		
予 備 品 等			○		

- 備 考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6. 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

総合点検												
接地抵抗			D種 Ω			/						
絶縁抵抗			MΩ			/						
自家発電装置の接続部						/						
始動装置	※始動用蓄電池設備						/					
	始動用空気圧縮設備			L			/					
	始動補助装置						/					
保護装置						/						
※※ 運転性能	負荷運転			kW			/					
	内部観察等						/					
切替性能	運転切替性能						/					
	※蓄電池切替性能						/					
	始動用燃料切替性能						/					
備考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 (2019年 9月)											
	区分	年月日	周囲温度	冷却水出口温度	潤滑油出口温度	潤滑油圧力	周波数	電圧	電流値	負荷率	電圧確立及び電源切替迄の時間	
	今回	2023.3.27	12.0℃	60℃	55℃	0.38MPa	51.5Hz	203V	—	—	9.6 秒	
	負荷試験	2019.9.27	21.0℃	60℃	70℃	0.30MPa	50.5Hz	203V	14.0A	30%	9.7 秒	
前回	2022.10.21	20.0℃	60℃	60℃	0.38MPa	51.5Hz	203V	—	—	9.3 秒		
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				
	ストップウォッチ	SVAJ001	2022.03.25	セイコータイムラボ(株)	AC・DCクランプメーター	CM4373-50	2022.04.28	日置電機(株)				
	デジタルテスター	Fluke223	2022.03.23	(株)テクトロクス&フルーク								
	絶縁抵抗計	IR4052-50	2022.03.17	日置電機(株)								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。
  - 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発始動用）								
名称	ハナトピア岩沼			防火 管理者				
所在	岩沼市三色吉雷神7-1			立会者				
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和5年3月27日～令和5年3月27日				
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名	TEL			
				住所				
点検 設備名	蓄電池	製造者名	古河電池(株)		充電装置			
		型式等	HS-100-6E			製造者名	(株)東京電機	
	逆変換装置	製造者名	—		直交変換 装置	製造者名	—	
		型式等	—			型式等	—	
点検項目		点検結果			措置内容			
		種別・容量等の内容	判定	不良内容				
機器点検								
設 置 状 況	周囲の状況	発電機に搭載		○				
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○				
	水の浸透			○				
	換気	自然・機械		○				
	照明	蛍光灯 16W×2		○				
	標識			○				
蓄 電 池	外形	12V 100Ah		○				
	表示	HS-100-6E		×	蓄電池交換時期			
	電解液	比重 1.180~1.220		×	バラつき有			
	減液警報用電極			/				
	液漏れ警報用電極			/				
	総電圧	13.02 V		○				
	セル電圧	2.144~2.187 V		○				
	負荷容量	セルモーター kW		○				
均等充電			○					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 装 置	外形	15 V 3.5 A	○		
	表示	K92-062S03-18	○		
	開閉器・遮断器	開閉器×3	○		
	交流入力電圧	215.3 V	○		
	トリクル・浮動充電電圧	トリクル 13.20 V (浮動)	○		
	均等充電電圧	14.48 V	○		
	出力電流	2.2 A	○		
	負荷電圧	13.02 V	○		
	負荷電流	2.2 A	○		
	自動充電切替		○		
	接地	D 種	○		
逆 変 換 装 置	外形	V kVA	/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
	接地		/		
直 交 変 換 装 置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
接地		/			
結線接続		○			

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



ポンプ	外形		/					
	性能		/					
タンク・配管等			/					
制御装置			○					
耐震措置		ストッパー付	○					
予備品等			○					
総合点検								
接地抵抗		種	Ω	/				
絶縁抵抗			MΩ	/				
容量			V	/				
切替装置			/					
電圧計・周波数計			/					
警報動作			/					
減液警報装置			/					
液漏れ警報装置			/					
電圧調整範囲			/					
負荷電圧補償装置			/					
タイムー		均等充電用	hr	/				
備考	電気主任技術者 氏名及び番号							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	デジタルテスター	Fluke223	2022.03.23	(株)テクトロニクス&フルーク	AC・DCフォーククランプ	MODEL 2300R	2022.03.24	共立電気計器(株)
	比重計	UFB-N3M	2022.03.24	(株)アタゴ				
	バッテリーハイテスター	BT3554-50	2022.03.17	日置電機(株)				

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

# 自家発電装置検査・試験基準及び記録

始動検査・試験基準及び記録

測定機器名: ストップウォッチ

測定機器管理番号: SS-008-A

<p><b>自動起動</b></p> <p style="text-align: center;">プライミング</p> <p>停電    始動    終了    電圧確立    負荷切替</p> <p style="text-align: center;"> ----- ----- ----- ----- </p> <p style="text-align: center;">一 秒    一 秒    一 秒    一 秒</p>	<p><b>自動停止</b></p> <p>復電    負荷切替    停止命令    エンジン停止    停止確認</p> <p style="text-align: center;"> ----- ----- ----- ----- </p> <p style="text-align: center;">一 秒    一 秒    一 秒    一 秒</p>																																
<p><b>手動起動</b></p> <p style="text-align: center;">フライホイール    プライミング</p> <p>始動命令    回り始め    終了    電圧確立</p> <p style="text-align: center;"> ----- ----- ----- </p> <p style="text-align: center;">2.1 秒    7.6 秒    9.6 秒</p>	<p><b>手動停止</b></p> <p>停止命令    エンジン停止    停止確認</p> <p style="text-align: center;"> ----- ----- </p> <p style="text-align: center;">9.5 秒    30.3 秒</p>																																
<p><b>始動回数試験</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">回数</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>始動前</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">消防設備基準: 機側にて3回</td> </tr> <tr> <td>始動後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	判定基準	始動前										消防設備基準: 機側にて3回	始動後									
回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	判定基準																							
始動前										消防設備基準: 機側にて3回																							
始動後																																	
<p>判定基準(電圧確立時間)</p> <p style="text-align: center;">普通形・長時間形 : 40秒以内</p> <p style="text-align: center;">即時普通形・即時長時間形 : 10秒以内</p>																																	
<p>合否判定 (合)・否</p> <p>(否の事由: _____)</p>																																	

保安警報装置作動検査試験

測定機器名: ストップウォッチ

測定機器管理番号: SS-008-A

検査項目	機関停止	遮断器断	表示	ベル	ブザー	設定値	作動値
潤滑油油圧低下	○	○	○	○	—	0.05MPa	試験スイッチ
冷却水温度上昇	○	○	○	○	—	110℃	試験スイッチ
始動渋滞	○	—	○	○	—	2回反復 バッテリーカット25秒	バッテリーカット 25.2秒
過回転	○	○	○	○	—	114%	試験スイッチ
過電流	—	○	○	○	—	135%	試験スイッチ
緊急停止	○	○	○	○	—	押釦操作	押釦操作
過電圧	○	○	○	○	—	125%	試験スイッチ
不足電圧	○	○	○	○	—	70%	試験スイッチ
周波数低下	○	○	○	○	—	90%	試験スイッチ
判定基準 確実に作動、表示する事。			合否判定 (合)・否 (否の事由: _____)				

## 蓄電池設備性能検査・試験基準及び記録

測定機器名： テスター・クランプテスター

測定機器管理番号： SS-007-A・SS-009-A

合否判定： 合  (否の場合の事由：蓄電池交換時期の為)

### 蓄電池設備要目

蓄電池種類	HS-100-6E 12V
蓄電池容量	100 Ah
触媒栓有無	有
触媒栓有効期限	2025年07月
製造者名	古河電池(株)
製造年月	2014年09月
蓄電池交換目安時期	2019年09月～2021年09月

### 比重・電圧計測

セル番号	1	2	3	4	5	6
比重	1.180	1.180	1.220	1.210	1.220	1.210
電圧 V	2.144	2.156	2.184	2.180	2.187	2.167
液温 °C	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0

セル番号	7	8	9	10	11	12
比重						
電圧 V						
液温 °C						

浮動充電： 13.20 V    均等充電： 14.48 V    総電圧： 13.02 V    交流入力： 215.3 V

無負荷総電圧： 12.19 V

液面(レベル)     上 ・ 中 ・ 下    (処理、不足の時は補充の事)     未 ・ 済

### 判定基準

換算比重(20°C)	状態	処置	備考
1.28～1.30	満充電	満充電・正常値でも3～6ヶ月に1度の均等充電が必要。	蓄電池寿命目安 N 型：約2～3年 HS 型：約5～7年 AHH型：約15年 HSE型：約5年 MSE型：約7年 触媒栓：4～5年
1.24以上	正常		
1.230未満又は、各セル毎比重のバラツキが0.04以上の場合	1/2放電	均等充電を実施し、正常値に戻らなければ、交換を要す。	
1.16	全放電		

### 比重(20°C)換算式

$$S_{20} = S_t + 0.0007 (t - 20)$$

$S_{20}$  : 20°C換算比重

$S_t$  : t°Cの時の実測比重

t : 実測した時の液温

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住 所				氏 名	
社 名				電話番号	
資格		消防設備士			
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 種	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙 種	6 類	年 月 日			年 月
乙 種	7 類	年 月 日			年 月
備 考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		令和 年 月 日		令和 年 月 日	
第 2 種		年 月 日			
点 検 者					設 備 名
住 所				氏 名	
社 名				電話番号	
資格		消防設備士			
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 種	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙 種	6 類	年 月 日			年 月
乙 種	7 類	年 月 日			年 月
備 考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		年 月 日		年 月 日	
第 2 種		年 月 日			

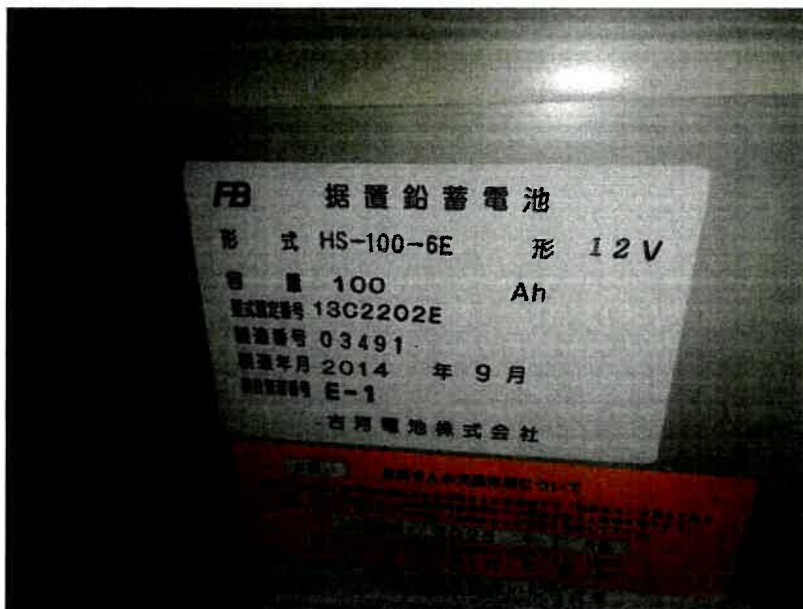
- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
  - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
  - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)



吸気フィルター  
経年劣化



蓄電池  
交換時期



蓄電池  
交換時期

# 〔点検整備実施記録表〕



件名	ハナトピア岩沼		
設置場所	岩沼市三色吉字雷神7-1		
パッケージ型式	4TN82L-RGHX20KVA	パッケージ番号	YJ0627E-1
機関形式	4TN82L-RGH	発電機メーカー	(株)東京電機/HS-ZK
機関番号	21733	発電機容量	20 kVA
出力/回転数	30.8 kW / 3000 min <sup>-1</sup>	発電機電圧/電流	200V/100V(1φ・3W) / 100A
使用燃料	JIS2号軽油	発電機番号	JO627G-1
累計運転時間	133.7 Hr	発電機製造年	1996年11月

## 点検結果概要

今回の点検結果による総合所見は、以下の通りです。

消防法に基づく機器点検実施の結果、漏れ等無く作動しております。
又、下記不具合事項がありますので御報告致します。
※点検内容等の詳細につきましては、添付点検表及び記録表を御参照願います。
<不具合事項>
1) 蓄電池触媒栓が交換時期(2022年9月)を経過しておりますので、交換が必要です。
令和 5年 3月27日

## 部品交換時期

- ・ 本装置は、多数の部品で構成されていますが、長期間設備を維持していく為には、定期的に点検を実施すると共に部品の取り替えが必要です。  
下記に、主な推奨交換年数を示しましたので、部品交換を計画されます様をお願い致します。
- ・ 交換時期経過部品につきましては、[赤文字]にて記載致します。

部 品 名 称	メーカ ー 推 奨 交 換 年 数	交 換 実 施 年 月	交 換 時 期
潤 滑 油	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
冷 却 水	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
潤 滑 油 エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
燃 料 エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
油水分離器エレメント	1 年 毎	2022年10月	2023年10月
自家発始動用蓄電池 (HS)	5 ~ 7年	2017年 9月製造	2022年 9~ 2024年 9月
蓄 電 池 触 媒 栓	5 年 毎	2017年 9月製造	2022年 9 月



非常電源（自家発電設備）点検票（設備名）						
名 称	ハナトピア岩沼			防 火 者		
所 在	岩沼市三色吉雷神7-1			立 会 者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和 5年3月27日 ~ 令和 5年 3月27日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名	TEL	
				住所		
点 検 設 備 名	原 動 機	製造者名	ヤンマーディーゼルス(株)	発 電 機	製造者名	(株)東京電機
		型式等	4TN82L-RGH		型式等	HS-ZK
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況			○		
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然・機械	○		
	照 明		蛍光灯 40W×2、16W×2	○		
	標 識		発電設備	○		
表 示		普通形	○			
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		ディーゼル機関・20kVA	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等	ラジエーター式	○		
		冷 却 フ ァ ン		○		
	潤 滑 油 類		検油棒にて満油	○		
	その他の付属機器類		冷却水ヒーター・充電装置 206.0Ω	○		
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備		添付書類参照	×	触媒栓交換時期	
	始 動 用 空 気 圧 縮 設 備	外 形		/		
		空 気 だ め	MPa L	/		
		潤 滑 油 類		/		
始 動 用 燃 料			/			

- 備 考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6. 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。



制 御 装 置	周 围 の 状 況	搭 載	○		
	発 電 機 盤		○		
	自 動 始 動 盤	P30-130	○		
	補 機 盤		/		
	電 源 表 示 灯		○		
	表 示 灯		①		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	開閉器×1・遮断器×1	○		
	ヒ ュ ー ズ 類	5A	○		
	継 電 器		○		
保 護 装 置	添付書類参照	○			
計 器 類		○			
燃料容器等	外 形	別 置	○		
	燃 料 貯 蔵 量	種類 軽油 74/75 L	○		
冷 却 水 タ ン ク	外 形		/		
	水 量		/		
排 気 筒	周 围 の 状 況	屋外放出	○		
	外 形		○		
	貫 通 部	スリーブ	○		
配 管			○		
結 線 接 続			○		
接 地		D 種	○		
始 動 性 能		9.1 秒	○		
運 転 性 能	運 転 状 況	無負荷にて10分	○		
	換 気	最終室温 13.0 ℃	○		
停 止 性 能	手 動 停 止	停止指令解除まで 30.2 秒	○		
	自 動 停 止		/		
耐 震 措 置		防振ゴム・ストッパー付	○		
予 備 品 等			/		

- 備 考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6. 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

総合点検												
接地抵抗			D種 Ω			/						
絶縁抵抗			MΩ									
自家発電装置の接続部						/						
始動装置	※始動用蓄電池設備											
	始動用空気圧縮設備			L			/					
	始動補助装置											
保護装置												
※※ 運転性能	負荷運転			kW			/					
	内部観察等						/					
切替性能	運転切替性能						/					
	※蓄電池切替性能						/					
	始動用燃料切替性能						/					
備考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 ( 年 月)											
	区分	年月日	周囲温度	冷却水出口温度	潤滑油出口温度	潤滑油圧力	周波数	電圧	電流値	負荷率	電圧確立及び電源切替迄の時間	
	今回	2023.3.27	13.0℃	60℃	55℃	0.38MPa	51.5Hz	201 /100V	—	—	9.1 秒	
	前回	2022.10.21	10.0℃	55℃	55℃	0.38MPa	51.5Hz	201V /100V	—	—	9.4 秒	
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				
	ストップウォッチ	SVAJ001	2022.03.25	セイコー タイムラボ(株)	AC・DC クランプメーター	CM4373-50	2022.04.28	日置電機(株)				
	デジタルテスター	Fluke223	2022.03.23	(株)テクトロニクス& フルーク								
	絶縁抵抗計	IR4052-50	2022.03.17	日置電機(株)								

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6. 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。
7. 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2頁(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発始動用）								
名称	ハナトピア岩沼			防火 管理者				
所在	岩沼市三色吉雷神7-1			立会者				
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和5年3月27日～令和5年3月27日				
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL				
			住所					
点 検 設 備 名	蓄電池	製造者名	古河電池(株)		充電装置			
		型式等	HS-100-6E			製造者名	(株)東京電機	
	逆変換装置	製造者名	—		直交変換 装置	製造者名	—	
		型式等	—			型式等	—	
点検項目		点検結果			措置内容			
		種別・容量等の内容	判定	不良内容				
機 器 点 検								
設 置 状 況	周囲の状況	発電機に搭載		○				
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○				
	水の浸透			○				
	換気	自然・機械		○				
	照明	蛍光灯 40W×2、16W×2		○				
	標識			○				
蓄 電 池	外形	12V 100Ah		○				
	表示	HS-100-6E		×	触媒栓交換時期			
	電解液	比重 1.250		○				
	減液警報用電極			/				
	液漏れ警報用電極			/				
	総電圧	13.16 V		○				
	セル電圧	2.187~2.201 V		○				
	負荷容量	セルモーター		○				
均等充電			○					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 装 置	外 形	15V 3.5A	○		
	表 示	K92-062S03-15	○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	開閉器×3	○		
	交 流 入 力 電 圧	215.5 V	○		
	トリクル・浮動充電電圧	トリクル 浮動 13.55 V	○		
	均 等 充 電 電 圧	14.65 V	○		
	出 力 電 流	2.2 A	○		
	負 荷 電 圧	13.16 V	○		
	負 荷 電 流	2.2 A	○		
	自 動 充 電 切 替	均等充電タイマー式	○		
	接 地	D 種	○		
逆 変 換 装 置	外 形	V kVA	/		
	表 示		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		/		
	交 流 出 力 電 圧	V	/		
	交 流 出 力 電 流	A	/		
	周 波 数	Hz	/		
	接 地		/		
直 交 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		/		
	交 流 入 力 電 圧	V	/		
	充 電 電 圧	A	/		
	充 電 電 流		/		
	交 流 出 力 電 圧		/		
	交 流 出 力 電 流		/		
	接 地		/		
結 線 接 続		○			

備 考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポ ン プ	外 形		/					
	性 能		/					
タ ン ク ・ 配 管 等			/					
制 御 装 置			○					
耐 震 措 置		ストッパー付	○					
予 備 品 等			○					
総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種 類	Ω	/				
絶 縁 抵 抗			MΩ	/				
容 量			V	/				
切 替 装 置				/				
電 圧 計 ・ 周 波 数 計				/				
警 報 動 作				/				
減 液 警 報 装 置				/				
液 漏 れ 警 報 装 置				/				
電 圧 調 整 範 囲				/				
負 荷 電 圧 補 償 装 置				/				
タ イ マ ー		均等充電用 8hr		/				
備 考	電気主任技術者 氏名及び番号							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	デジタル テスター	Fluke223	2022.03.23	(株)テクトロニクス& フルーク	AC・DC フォーククランプ	MODEL 2300R	2022.03.24	共立電気 計器(株)
	比重計	UFB-N3M	2022.03.24	(株)アタゴ				
	バッテリー ハイテスター	BT3554-50	2022.03.17	日置電機(株)				

- 備 考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3. 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4. 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5. 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

# 自家発電装置検査・試験基準及び記録

始動検査・試験基準及び記録

測定機器名: ストップウォッチ

測定機器管理番号: SS-008-A

<p><b>自動起動</b></p> <p style="text-align: center;">プライミング</p> <p>停電   始動   終了   電圧確立   負荷切替</p> <p style="text-align: center;">— 秒   — 秒   — 秒   — 秒</p>	<p><b>自動停止</b></p> <p>復電   負荷切替   停止命令   エンジン停止   停止確認</p> <p style="text-align: center;">— 秒   — 秒   — 秒   — 秒</p>																																											
<p><b>手動起動</b></p> <p style="text-align: center;">フライホイール プライミング</p> <p>始動命令   回り始め   終了   電圧確立</p> <p style="text-align: center;">2.3 秒   7.3 秒   9.1 秒</p>	<p><b>手動停止</b></p> <p>停止命令   エンジン停止   停止確認</p> <p style="text-align: center;">10.1 秒   30.2 秒</p>																																											
<p><b>始動回数試験</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">回数</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電圧 V</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">消防設備基準: 機側にて3回</td> </tr> <tr> <td>始動前</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>始動後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	判定基準	電圧 V										消防設備基準: 機側にて3回	始動前										始動後										
回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	判定基準																																		
電圧 V										消防設備基準: 機側にて3回																																		
始動前																																												
始動後																																												
<p>判定基準(電圧確立時間)</p> <p>普通形 長時間形 : 40秒以内</p> <p>即時普通形・即時長時間形 : 10秒以内</p> <p style="text-align: right;">合否判定 <input checked="" type="radio"/> 合 ・ 否 (否の事由: )</p>																																												

保安警報装置作動検査試験

測定機器名: ストップウォッチ

測定機器管理番号: SS-008-A

検査項目	機関停止	遮断器断	表示	ベル	ブザー	設定値	作動値
潤滑油油圧低下	○	○	○	○	—	0.05MPa	試験スイッチ
冷却水温度上昇	○	○	○	○	—	110℃	試験スイッチ
始動渋滞	○	—	○	○	—	2回反復:52秒 バッテリーカット:25秒	バッテリーカット 25.2秒
過回転	○	○	○	○	—	116%	試験スイッチ
過電流	—	○	○	○	—	135%	試験スイッチ
緊急停止	○	○	○	○	—	押釦操作	押釦操作
過電圧	○	○	○	○	—	125%	試験スイッチ
不足電圧	○	○	○	○	—	70%	試験スイッチ
周波数低下	○	○	○	○	—	90%	試験スイッチ
判定基準 確実に作動、表示する事。			合否判定 <input checked="" type="radio"/> 合 ・ 否 (否の事由: )				

## 蓄電池設備性能検査・試験基準及び記録

測定機器名： テスター・クランプテスター

測定機器管理番号： SS-007-A・SS-009-A

合否判定： 合・ (否の場合の事由： 蓄電池触媒栓交換時期の為)

### 蓄電池設備要目

蓄電池種類	HS-100-6E 12V
蓄電池容量	100 Ah
触媒栓有無	有
触媒栓有効期限	2022年09月
製造者名	古河電池(株)
製造年月	2017年09月
蓄電池交換目安時期	2022年09月～2024年09月

### 比重・電圧計測

セル番号	1	2	3	4	5	6
比重	1.250	1.250	1.250	1.250	1.250	1.250
電圧 V	2.188	2.187	2.194	2.194	2.193	2.201
液温 °C	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0
セル番号	7	8	9	10	11	12
比重						
電圧 V						
液温 °C						

浮動充電： 13.55 V

均等充電： 14.65 V

総電圧： 13.16 V

交流入力： 215.5 V

無負荷総電圧： 12.51 V

液面(レベル)

上・中・下 (処理、不足の時は補充の事)  未・済

### 判定基準

換算比重(20°C)	状態	処置	備考
1.28～1.30	満充電	満充電・正常値でも3～6ヶ月に1度の均等充電が必要。	蓄電池寿命目安 N型：約2～3年 HS型：約5～7年 AHH型：約15年 HSE型：約5年 MSE型：約7年 触媒栓：4～5年
1.24以上	正常		
1.230未満又は、各セル毎比重のバラツキが0.04以上の場合	1/2放電	均等充電を実施し、正常値に戻らなければ、交換を要す。	
1.16	全放電		

### 比重(20°C)換算式

$$S_{20} = S_t + 0.0007 (t - 20)$$

$S_{20}$  : 20°C換算比重

$S_t$  : t°Cの時の実測比重

t : 実測した時の液温

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住 所				氏 名	
社 名				電話番号	
資格		消防設備士			
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 種	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙 種	6 類	年 月 日			年 月
乙 種	7 類	年 月 日			年 月
備 考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		令和 3年 6月 28日	142801603	令和 9年 3月 31日	
第 2 種		年 月 日			
点 検 者					設 備 名
住 所				氏 名	
社 名				電話番号	
資格		消防設備士			
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲 種	特 種	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙 種	6 類	年 月 日			年 月
乙 種	7 類	年 月 日			年 月
備 考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		年 月 日		年 月 日	
第 2 種		年 月 日			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
  - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
  - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)





蓄電池触媒栓  
交換時期



蓄電池触媒栓  
交換時期